

縦隔腫瘍摘出術を受けられる患者様の計画表

様

<<DYTODAY>>

外来(入院まで)		月日	/	/	/	/	/	/
入院前準備センター			手術前日	手術当日	1日目	2日目	3日目	4日目
手術に際してリスクのない方		検査	入院					
手術に際してリスクのある方		お薬						
手術を受けるための検査		治療・処置						
検査結果の確認		行動						
呼吸器外科への受診は不要です。		食事						
入院日までお待ちください。		説明・指導						
手術に際してリスクのない方		検査	手術前日 入院	手術当日	1日目	2日目	3日目	4日目
手術に際してリスクのある方		検査	リストバンドを装着します。	4階の手術室で行います。手術後、HCU(集中治療室)に入室する場合があります。	血液検査、レントゲン撮影をします。	レントゲン撮影をします。	血液検査、レントゲン撮影をします。	レントゲン撮影をします。
手術を受けるための検査		お薬	眠れない場合、眠り薬をお渡しします。	9時からの手術以外、朝から点滴を開始します。	点滴は食事が5割以上摂取できれば、抜きます。			
検査結果の確認		治療・処置	前胸部の毛剃りを行います。	8時までに手術用の衣服に着替えておいて下さい。(中は下着のみです。) 希望があれば、浣腸を行います。	レントゲンで確認した上で、胸のチューブを抜いていきます。			
呼吸器外科への受診は不要です。		行動	制限はありません。	朝、歯みがきと洗面をしましょう。 男性はひげそりをしましょう。	痛みの具合を見ながら、歩行を開始します。歩行ができれば、尿バルンを抜去します。(トイレ歩行までは頑張りましょう)	トイレ歩行→病棟内歩行→院内歩行と徐々に歩行距離をのばしていきましょう。		
入院日までお待ちください。		食事	麻酔科医より絶飲食、当日内服薬の指示があります。	飲水はお腹が動き始めたら可能です。看護師が指示します。	全がゆ食を食べます。	基本食にもどります。		
入院の準備として下記の点に御注意下さい。		説明・指導	看護師より入院生活についてお話しします。 薬剤師より手術後のお薬の飲み方について説明をします。 主治医より手術の説明をします。(家族の方もお越しください。)	ご家族の方は手術予定時間の1時間前に来院して下さい。 手術中は家族の方が貴重品の管理をしておいて下さい。	痰切りの吸入、腹式呼吸をして、痰を効果的に出すようにします。			
【お薬】 常用している薬は入院中も継続しますので、持参して下さい。		退院おめでとうございます						
【必要物品】 口T字帯1枚、口オムツパット		検査結果に問題なく、体を動かすことができれば退院可能となります。						
【行動】 指輪・つけ爪・マニキュア・ペディキュアは入院前にとっておいて下さい。		退院後の生活、次回外来について説明します。抜糸は、外来で行います。						
【入院日数】 概数で5日間です。個人差がありますので、主治医に確認してください。								

* この用紙は入院時に必ず持参して下さい